



▲市の花・マーガレットの苗を丁寧に植え付け。葉を傷めないように注意しながら植えていました

春になったら きれいな花を咲かせてね！

11/27 フラワーパーク浦島(詫間町)

花と浦島イベント実行委員会が主催する花植え体験に、詫間小学校3年生77人が参加し、マーガレットとキンセンカの苗を植えました。子どもたちは苗の成長を願いながら、一つひとつ心を込めて植え付け。今回植えた花は、美咲クラブの皆さんがお世話し、キンセンカは4月中旬、マーガレットは5月中旬に見ごろを迎えます。



▲水やりにも挑戦



ふるさとへの思いでつながる

11/18 大阪市内

関西・三豊市ふるさと会の第7回総会が開催され、会員など42人が出席しました。集まった皆さんは、今話題になっている父母ヶ浜などの観光スポットについて話を聞き、ふるさとに思いをはせながら親睦の輪を広げました。



企業との高齢者見守り協定 5件目に

11/20 三豊市役所

市と株式会社マルナカは、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けられる地域づくりを目指し、高齢者あんしん見守りネットワーク推進協定を締結しました。買い物時における高齢者の見守りや行方不明高齢者の早期発見などに、市と連携して取り組みます。

みとよHOT ほっとNEWS

デイリー版ほっとニュースは
市ホームページで
三豊市

▶来賓、関係者で除幕の
セレモニー



▲記念碑建立に携わった、財田千二百年記念事業実行委員会やまちづくり推進隊財田の皆さんたち。記念碑は、世の中桜の隣に建てられています

命名財田千二百年記念碑除幕式 誇りある地名の由来 伝えるために

11/25 道の駅たからだの里さいた

財田町が「財田(たからだ)」と命名されて1200年を迎えることから、その地名の由来を記した記念碑が建立されました。これは、地元の良さを語り継ぎ、愛着や誇りを抱いてもらおうと、財田千二百年記念事業実行委員会の皆さんが発案したものです。まちづくり推進隊財田と協力しながら、この日を迎えました。式典後には、財田命名の物語を描いた紙芝居がお披露目され、分かりやすく地域の歴史が伝えられました。



▲記念碑建立に併せて、財田誕生の物語をまとめた紙芝居も披露されました



▲紙芝居の読み聞かせをした、香川大学の学生3人と財田小学校4年金山弥生さん

香川の発明くふう展で入賞多数！



11/13 三豊市役所

三豊市少年少女発明クラブから出展した4作品が、第73回香川の発明くふう展で入賞しました。中でも、香川県知事賞を受賞したのは、クラブの発足後初めてのことであり、クラブにも特別奨励賞が贈られる快挙となりました。

車いす卓球で日本一！



12/5 三豊市役所

皆見信博さん(財田町)が第9回国際クラス別パラ卓球選手権大会男子シングルスクラス1-2で優勝し、連覇を重ねました。目標は、2020年の東京パラリンピック出場。現在は世界ランク15位入りを目指して国際大会にも積極的に参加しています。

プログラミングコンテストで日本一！



11/14 三豊市役所

香川高専詫間キャンパスが第28回全国高等専門学校プログラミングコンテスト自由部門で文部科学大臣賞を受賞しました。受賞作品「EachTouch(イーチャタッチ)」は、複数の人が同時に操作できるタッチパネル。その発想やデザイン、プレゼンテーションが評価されました。

えひめ国体カヌー競技で優勝&入賞！



11/6 三豊市役所

10月に開催されたえひめ国体カヌー競技で、カヤックシングルに安藤久騎さん(坂出高・高瀬町)、ペアに白川翔大さん、田部元基さん(ともに高瀬高)、フォアに松本仁心さん(高瀬中)が出場し、それぞれ優勝や入賞などの好成績を収めました。

さまざまな舞台で活躍！おめでとうございます